

令和8年度診療科別目標発表



藤枝市立総合病院
Fujieda Municipal General Hospital

外科

医師の紹介

外科



胃外科		大腸外科		肝胆膵外科		血管外科	
神谷 欣志（甲状腺）		中村 利夫（院長）		前間 篤 東 正樹 星川真有美		夏目佳代子 見原遥佑（非常勤）	
一般外科、消化器外科（外科専攻医、レジデント）						小児外科	
臼井 佑希		杉村 朗		高橋 洵		小寺 伶奈	
						藤代 準（非常勤）	

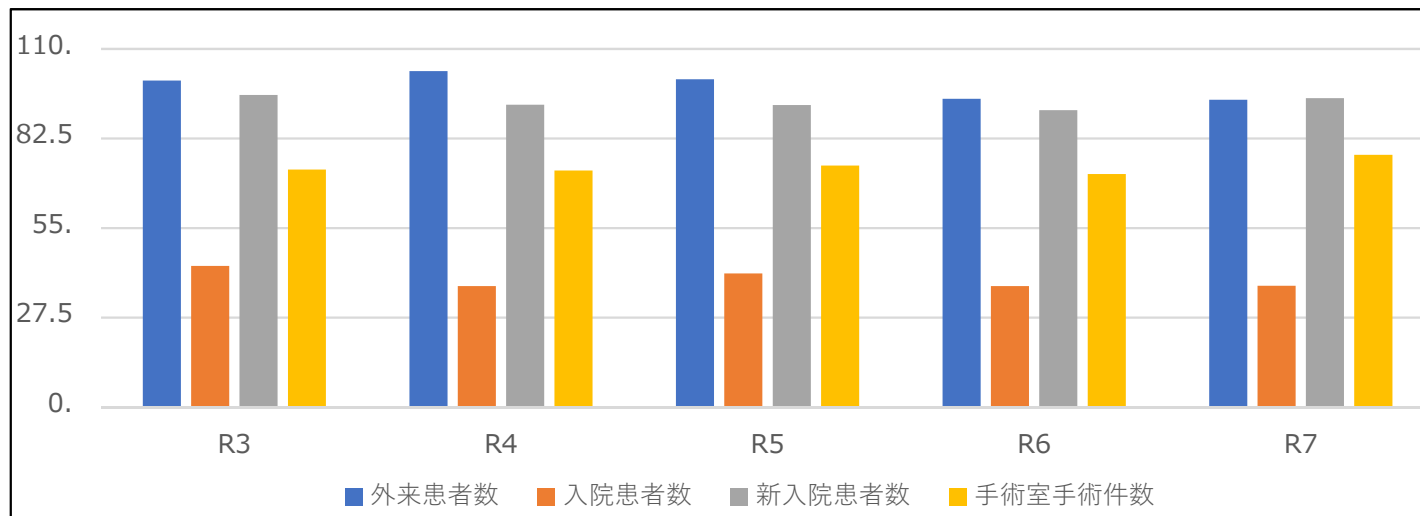
診療実績



藤枝市立総合病院
Fujieda Municipal General Hospital

外科

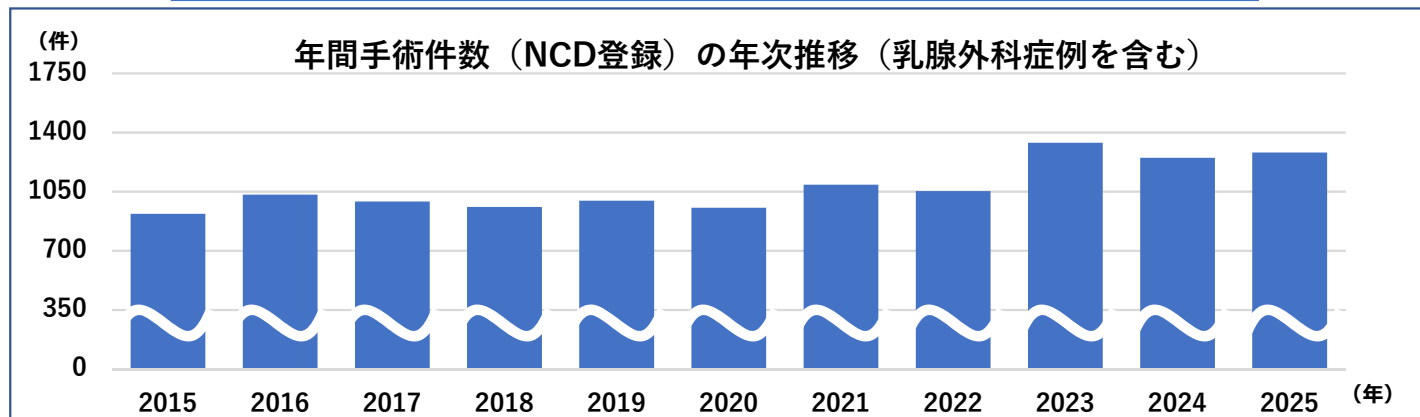
主な診療実績	R3	R4	R5	R6	R7
外来患者数	100.3人／日	103.2人／日	100.7人／日	94.7人／日	94.4人／日
入院患者数	43.4人／日	37.2人／日	41.1人／日	37.2人／日	37.3人／日
新入院患者数	95.9人／月	92.9人／月	92.8人／月	91.2人／月	94.9人／月
手術室手術件数	73.0件／月	72.7件／月	74.2件／月	71.6件／月	77.5件／月



手術件数

外科

目標：手術件数の維持、安全な手術の提供



手術領域	2023	2024	2025
胃切除、胃全摘	27	28	35
大腸切除	65	69	88
直腸切除	25	31	26
肝切除	22	13	13
脾切除	21	14	25
胆嚢摘出	130	126	109
ヘルニア	119	168	163
大血管	24	16	3
甲状腺	15	13	30

- ✓ 2025年の総手術件数は、1282件と横ばいです。
- ✓ 肝胆膵領域は順調に増加しています。
- ✓ 引き続き、手術件数の維持、安全な手術の提供を心がけていきたいと思います。

高度ながん医療の提供



藤枝市立総合病院
Fujieda Municipal General Hospital

外科

✓ 低侵襲手術割合

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
大腸がん根治手術	92.0%	90.7%	88.2%	88.2%	94.2%
胃がん根治手術	40.0%	43.8%	45.0%	42.9%	50.0%

✓ 大腸がんは90%維持を、胃がんでは低侵襲手術の割合増加を目指していきます。

当科の特徴、強味

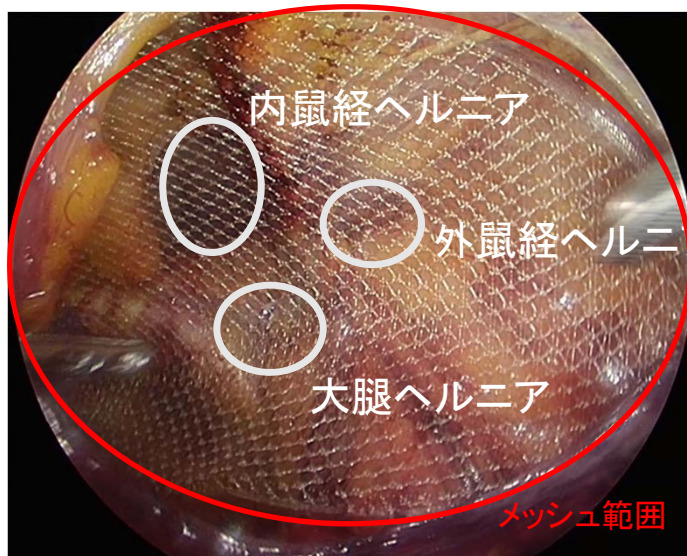
外科

- ✓ 充実した外科指導体制（外科専門医6名、指導医4名）
- ✓ 各領域に専門性の高いスタッフを配置
 - ✓ 消化器（上部、下部、肝胆膵）、血管の4領域をそれぞれの手術経験が豊富な専門医が担当
 - ✓ 消化器外科専門医・指導医、大腸肛門専門医、腹部ステントグラフト指導医など
 - ✓ 乳腺外科、心臓血管外科、呼吸器外科との連携によりより高度な治療を実施
- ✓ がん診療連携拠点病院としての高度ながん診療の提供
 - ✓ 低侵襲手術（腹腔鏡下手術）への積極的な取り組み

腹腔鏡下手術割合	2023年	2024年	2025年
大腸がん根治手術	88.2%	88.2%	94.2%
胃がん根治手術	45.0%	42.9%	50.0%

- ✓ 志太・榛原地区唯一の急性動脈疾患（閉塞、破裂）に対する緊急治療体制の確立

腹腔鏡下鼠経ヘルニア修復術を導入しました



- 慢性疼痛の減少
- 術後創部痛の減少

合併症軽減

応用性

- 同じ創で複数のヘルニアに対応可
- 両側や、大腿ヘルニアも同時修復
- 再発ヘルニアにも対応

メリット

美容性

- 3箇所小さい傷
(12mm, 5mm, 5mm)

低侵襲

- 早期の社会復帰
- 手術時間60-90分、出血量も極少量

ロボット支援下手術を導入します



機能温存

- 3D, 拡大視効果で神経, 血管を温存できる

メリット

美容性

低侵襲

- 早期回復
- 出血量少量

10月から新規医師が着任します

外科



藤枝市立総合病院
Fujieda Municipal General Hospital



石松

石松久人 平成16年卒 浜松医大
日本内視鏡外科学会認定技術認定医



杉原守 平成29年卒 名古屋市立大
日本外科学会専門医

中期目標・令和10年度に目指す姿

外科



藤枝市立総合病院
Fujieda Municipal General Hospital

令和10年度



志太・榛原地区の基幹病院としてより強固な外科医療体制を構築する

- 地域に密着したきめ細かな医療の実践
 - 医師会・診療所との連携強化、患者のニーズに合わせた医療の提供、信頼の獲得
- 地域がん診療連携拠点病院としての高度ながん医療の提供
 - 合併症のない安全な標準治療の提供、低侵襲治療の充実、高度進行がんへの挑戦
- 地域に貢献する若手外科医の継続した育成

短期目標・令和8～9年度の目標

外科



藤枝市立総合病院
Fujieda Municipal General Hospital

No.	項目	目標
1	患者数、手術件数など	新規入院患者の獲得 新入院患者 100人/月
2	高度ながん医療の提供	術後合併症の軽減 大腸がん:ロボット支援下手術の導入 肝胆膵:高度技能専門医修練施設の申請 腹腔鏡下・ロボット支援下肝切除/膵切除の導入
3	若手外科医の育成	当院から年1人以上の外科専攻医を継続して輩出

目標達成に向けた取組

外科

No.	項目	取組内容
1	医師会・診療所との連携強化	・医師会の先生方への働きかけ(訪問、診療内容紹介資料の送付、各種機関誌への投稿) ・交流の場となる講演会などへの積極的な参加 ・紹介患者への迅速な対応 ・逆紹介率の維持
2	合併症のない安全な手術の実践	・術前・術後カンファレンスの充実(MMカンファレンス) ・抗菌薬適正使用支援チーム、栄養支援チーム、リハビリテーション科(がんリハ)などとの連携強化 ・医療安全文化の涵養
3	低侵襲手術の拡充	・腹腔鏡下膵切除, 肝切除の導入 ・ロボット支援下大腸切除術の導入
4	若手外科医の育成	・外科の魅力の伝承 ・働き方改革 ・新たな教育システムの構築

決 意

志太・榛原地区の基幹病院として
より強固な外科医療体制を構築するよう
努力を重ねていきたいと思えます。